

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



あけましておめでとう
ございます。今年も初弘
法の日になりました。こ
のかわら版も足かけ十二
年目。ご愛顧のほどよろ
しくお願い申し上げます。

今年(蛇)年。
へびという脱皮を連想
するので「今年(蛇)年」
という新年の挨拶を
ずいぶん聞かれたことと
思います。

へびというくねく
ねという縄(なわ)を連
想しますが、縄にまつわ
るよく聞く慣用句として
「禍福(かふく)は糾(あ
ざな)える縄の如(ごと)し
」というものがありま
す。

出典は中国の古典であ
る「史記」と「漢書」。「災
いと幸福は表裏一体で、ま
るでより合わせた縄のよ
うにかわるがわるやって
来る。不幸だと思ったら幸
とが幸福に転じたり、幸
福だと思ったら不幸に転
じたりする」という含意
(がんい)です。
昨年末からの株高と円

安は歓迎すべきことで
が、「禍福は糾える縄の如
し」ということも肝に銘
じておく必要があります。
為替や金利は、上がっ
ても、下がっても、メリ
ット(長所)とデメリット
(短所)の双方があり
ます。「過ぎたるは及ば
ざるが如し」です。

円安もあり行き過ぎ
ると、輸入品の価格が高
くなり、輸入品の価格を
わなければならない」と言
いたいところですが、そ
ういふきません。日本は
量の原油や食料を輸入し
ていますので、燃料代や
食費が高みます。燃料代
高騰は、企業のコストア
ップにもつながります。

「物価があがるから、デ
フレ脱却につながるか」と
いう人もいますが、物価
だけ上がって、給料(所
得)が上がらないと困る
でしょう。企業も、原材
料費が先に上がって、売
り上げの伸びが追いつか
ないというのでは困り
ます。
円安にするために、お

札をたくさん刷って円の
価値を下げるという政策
が実行されつつあります
が、メリットとデメリッ
トの双方に留意すること
が大切です。

今年のNHK大河ドラ
マ「八重の桜」は会津藩
が舞台。会津藩の「什(じ
ゆう)藩士の子弟を教育
する組織」の掟(おきて)「
の締め言葉は「ならぬも
のはならぬ」。つまり「や
つてはならないことはや
つてはならない」「駄目
なものは駄目」というこ
とを論じています。

お札をたくさん刷りす
ぎること、そのことで国
債をたくさん発行し易く
することは「ならぬもの
はならぬ」ことです。何
ごとも「禍福は糾える縄
の如し」「過ぎたるは及
ざるが如し」を肝に銘じ
て、へび年を大過なく歩
みたいものです。
皆さん、今年もどうぞ
よろしくお願い致します。

※



かわら版執筆者 大塚耕平

日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。旭丘高校、早稲田
大学をへて、日本銀行に18年間勤務。

2001年から参議院議員。元内閣府副大臣、元厚生労働副大臣。地
元覚王山に事務所を開き、地元の歴史・文化遺産の継承と振興のた
めに「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で、足かけ
12年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。
現在は、早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務
めています。



毎月21日、覚王山日泰寺は

「弘法さん」

「かわら版配り」ボランティア募集!

21日の8:40~10:30頃山門へおいでください。

お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(豊田/佐久間)

2013 HAPPY NEW YEAR



「禍福は糾える縄の如し」
を肝に銘じて
へび年も
頑張ります!

大塚耕平

